

あかし下水道計画ガイド 重点施策に係る数値目標と進捗状況（平成30年度末）

基本方針	重点施策	業務指標	指標の持つ意味	現状	目標	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
安全・安心のまちづくり	I-1	雨水施設整備率 [都市浸水対策達成率]	浸水対策済み面積の割合 (算出式) 浸水対策済み区域面積/対策すべき区域面積	47% ⇒ 56% (H20) (H30)		47.6%	47.9%	48.1%	48.3%	48.4%	48.5%	48.8%	49.1%	49.2%	49.6%	
		合流区域の雨水幹線整備率	合流区域における雨水幹線の整備延長割合 (算出式) 雨水幹線整備延長/雨水幹線計画延長	20% ⇒ 100% (H20) (H30)		20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	34%	34%
		合流区域の分流化進捗率	分流化済み面積の割合 (算出式) 分流化面積/合流区域面積	0% ⇒ 30% (H20) (H30)		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0.5%	0.8%
	I-2	施設（主要建築物）の耐震化率	下水道の主要建屋棟数に対する耐震化の割合 (算出式) 耐震化済建屋棟数/主要建屋棟数	93% ⇒ 100% (H20) (H23)		93%	93%	93%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
快適なくらしへの貢献	II-1	下水道処理人口普及率	全市人口に対する下水道処理区域内人口の割合 (算出式) 下水道処理区域内人口/全市人口	98.6% ⇒ 99.9% (H20) (H25)		98.8%	99.1%	99.2%	99.3%	99.4%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.6%	
		接続（水洗化）率	下水道処理区域内戸数に対する接続（水洗化）戸数の割合 (算出式) 接続（水洗化）戸数/下水道処理区域内戸数	95% ⇒ 99% (H20) (H30)		95.7%	96.1%	96.3%	96.5%	96.8%	96.8%	96.9%	97.1%	97.1%	98.2%	
	II-2	合流式下水道改善率	合流式下水道改善済面積の割合 (算出式) 改善済面積/合流区域面積	1% ⇒ 100% (H20) (H25)		1%	1%	1%	80%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
安定した機能の維持	III-1	突発的な故障の発生件数（主要機器）	突発的な故障に起因する主要機器の緊急保安工事の件数	6件 ⇒ 0件 (H20) (毎年)		7件	5件	3件	5件	9件	6件	3件	0件	1件	0件	
	III-2	下水道に起因する道路陥没の解消	下水道に起因する道路陥没箇所数	5箇所 ⇒ 0箇所 (H20) (毎年)		7箇所	6箇所	2箇所	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	0箇所	0箇所	
	III-3	有収率	浄化センターで処理した汚水量に対する使用料徴収の対象となった水量（有収水量）の割合 (算出式) 有収水量/汚水処理水量	93% ⇒ 95% (H20) (H30)		93%	90%	91%	90%	89%	86%	79%	82%	82%	81%	
省良工好ネな水循環の推進・創出と	IV-1	家庭用雨水タンク設置助成件数	家庭用雨水タンクの設置を助成した累積件数	0件 ⇒ 1000件 (H20) (H30)		0件	47件	80件	222件	222件	222件	222件	222件	222件	222件	
	IV-2	省エネ達成率	浄化センターの維持管理に必要なエネルギーの消費量の削減割合 原単位=エネルギーの使用量/放流量	H20年度比9%削減 (H30)		4.9%	0.7%	▲7.0%	▲3.4%	1.6%	▲14.2%	▲22.0%	▲20.0%	▲25.8%	▲31.3%	
		温室効果ガス削減率 → 使用電力量削減率	エネルギー消費量を温室効果ガスに換算し、その発生量の削減割合 → 使用電力量の削減割合 ※1	H20年度比25%削減 (H30)		0.5%	▲0.4%	▲4.6%	▲0.1%	▲0.3%	▲3.0%	▲2.5%	▲3.6%	▲3.9%	▲4.4%	
IV-2	下水汚泥のリサイクル率	発生汚泥量に対するリサイクル汚泥量の割合 (算出式) リサイクル汚泥量/発生汚泥量	2% ⇒ 50% (H20) (H30)		3.8%	2.8%	3.1%	2.9%	10.8%	6.1%	5.5%	4.5%	4.5%	4.4%		
経営強化	V-1	使用料収納率（5年平均）	収納いただくべき使用料に対して収納していただいた使用料の割合 (算出式) 収納していただいた使用料/収納していただくべき使用料	97% ⇒ 99% (H16~20) (H26~30)		97.6%	97.4%	97.4%	97.5%	97.7%	97.8%	96.1%	90.3% ^{※2}	90.1% ^{※2}	90.4% ^{※2}	
		使用料で回収すべき経費率（5年平均）	汚水処理に要した費用が、どれだけ使用料で回収できているかの割合 (算出式) 使用料収入/汚水処理経費	87% ⇒ 95% (H16~20) (H26~30)		92.9%	98.4%	97.9%	98.4%	98.5%	98.8%	98.4%	116.9% ^{※2}	118.6% ^{※2}	124.8% ^{※2}	
参画と協働の推進	VI-1	出前講座開設メニュー	出前講座を開設しているメニュー数	2講座 ⇒ 5講座 (H20) (H30)		2講座	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座	
		施設見学会開催回数（5年平均）	施設見学会を開催した回数	35回 ⇒ 40回 (H20) (H26~30)		33回	34回	33回	33回	31回	27回	20回	16回	12回	10回	
	VI-2	下水道サポーター登録人数	下水道サポーターとして登録いただいている人数	0人 ⇒ 100人 (H20) (H30)		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	

※1：東日本大震災の影響により電気事業者別排出係数が大幅に変更となったため、電力使用量の削減割合に変更。

※2：H28より地方公営企業法に基づく会計方式を適用したことに伴い、経営指標の算出方法が変更となったため、以降単年度数値。